

# 平成 21 年度 事業報告書

我が国の経済は、不況の最悪期を脱したのではないかと見る向きもある一方、消費は上向きの気配に乏しく、雇用の改善も不安定であり、その先行きには不透明な状態が続いています。

競馬を取り巻く情勢は、主催者による各種施策の施行にもかかわらず、今日の経済環境の影響を受け、全体として発売金の減少が続くなど、予断を許さない状況にあるものと思われます。

生産頭数につきましては、概ね前年の水準が維持されました。市場での取引は、1歳馬が比較的好調に推移しましたが、当歳馬では低調な結果となり、依然として好転とは言い難い状況です。

こうした中、当協会は関係団体、生産者等のご支援、ご協力をいただきながら、血統・繁殖登録業務、馬名登録業務を厳正に実施するとともに、必要な業務の改善と経費の削減に努めました。また、平成 17 年度より 5 ヶ年間の計画で取り組んだ「競走馬マイクロチップ普及促進事業」は、最終年度としての事業を実施し、登録申込み馬のほぼ全てにマイクロチップが埋め込まれるなど期待された成果を得るところとなりました。

## I 業務に関する事項

### 1 登録に関する業務

#### (1) 血統及び繁殖登録

血統登録の申込みは、内国産サラ系統（当歳）が、前年より 72 頭増加しました。アラ系統は増減なく、アングロアラブの申し込みは 3 頭となりました。輸入馬は 57 頭の減少となり、4 年連続で前年を下回ることでありました。

繁殖登録の申込みは、サラ系統の雌が前年より 89 頭減少し、輸入馬も雌が 36 頭減少しました。全体としては、128 頭の減少となっています。

① 血統登録

区 分	品 種		平成 21 年度 申込み頭数	平成 20 年度 申込み頭数
内国産馬	サラ系 統	当歳	6, 9 0 3	6, 8 3 1
		1 歳	3 1 7	3 0 9
		計	7, 2 2 0	7, 1 4 0
	アラ系 統		8	8
	計		7, 2 2 8	7, 1 4 8
輸入馬			1 1 0	1 6 7

② 繁殖登録

区 分	品 種	性	平成 21 年度 申込み頭数	平成 20 年度 申込み頭数
血統登録 済みの馬	サラ系 統	雄	3 0	2 6
		雌	9 5 4	1, 0 4 3
		計	9 8 4	1, 0 6 9
	アラ系 統	雄	2	1
		雌	4	6
		計	6	7
輸入馬	雄		1	7
	雌		1 0 0	1 3 6
	計		1 0 1	1 4 3

(2) 血統書の発行

和文血統書（サラブレッド、その他の品種）、欧文血統書（サラブレッド）をインターネットで公開し、その内容を随時、更新しました。

(3) 国際対応

① 国際血統書委員会（ISBC）年次会議への出席

9 月 29 日、英国ニューマーケットで国際血統書委員会年次会議が開催

され、当協会からは、常務理事 1 名、職員 1 名が出席しました。国際間の血統登録に関する諸案件について協議しました。

## ② 中国サラブレッド血統登録会議への参加と中国血統登録機関における登録作業の実態調査

3 月 13 日から 15 日の日程で、(財) 競馬国際交流協会が行う交流事業の一環として、職員 1 名が同協会代表者とともに第 1 回中国サラブレッド血統登録会議に参加しました。会議では「サラブレッドの登録の重要性」について講演しました。また、中国血統登録機関を訪問し、登録実務の状況を確認しました。

## 2 情報システムに関する業務

### (1) コンピュータシステムの管理運営

インターネット血統書上で公開している「種付雌馬一覧（スタリオンブック）」について、利用者の利便性を向上させるため、ページ化機能や印刷機能などの編集機能を追加しました。また、現コンピュータシステムの経年劣化に伴う次期システムの導入について、さらなる業務の効率化、今後にわたるコストの軽減などの観点から必要な調査を行いました。

### (2) マイクロチップの有効活用

マイクロチップ番号を有効に活用して、軽種馬の生産や流通、競馬などでの業務の効率化に資するため、すでに開発した馬名等個体表示システムの機能向上にかかる改良を行いました。また、改良後の成果を確認するため、前年度に引き続き、その実証試験を北海道市場や一部の育成牧場において実施しました。その結果、機能の有効性を確認するとともに、新たな改良課題についても得るところとなりました。

### (3) 軽種馬情報の提供

- ① 血統情報をはじめとする各種の情報について、競馬主催者団体、軽種馬生産者団体等に対して提供しました。また、ホームページを通じて、各種情報を競馬ファンなど対して広く公開しました。
- ② 軽種馬の生産流通関係者や競馬ファン等に向けて、「軽種馬統計」等の印刷物を発行しました。

## 3 馬名登録に関する業務

### (1) 馬名登録

馬名登録の件数は、7,496件、前年比99.8%でした。迅速かつ適正な審査・登録に努めました。

区 分	審査・登録件数	
	平成21年度	平成20年度
新規登録	7, 1 1 3	7, 0 3 6
馬名変更	2 2 2	2 7 7
外国競走馬	1 1	1 2
繁殖登録馬	1 5 0	1 8 3
計	7, 4 9 6	7, 5 0 8

### (2) 馬名登録連絡会の開催

12月18日、日本中央競馬会、地方競馬全国協会の担当者と馬名登録に関する諸事項について協議する馬名登録連絡会を開催し、相互の連携強化を図りました。

## 4 DNA型検査状況

DNA型検査は、(財)競走馬理化学研究所に委託しました。親子判定の件数は、血統登録申込み頭数の増加を受けて、前年をわずかに上回ることとなりました。なお、親子判定において、1件の関係否定がありました。

区 分		平成 21 年度頭数	平成 20 年度頭数
親子判定	サラ系統	7, 215	7, 170
	アラ系統	8	8
個体識別	サラ系統	280	569
	アラ系統	1	5

## 5 競走馬マイクロチップ普及促進事業(特別会計)の推進

マイクロチップを普及させるため、マイクロチップの購入に係る経費、埋込技術料の一部、事業推進団体の事務費などについて助成金を交付しました。また、マイクロチップ番号の適切な収集、管理、活用のために、必要なシステムの改善を行いました。

なお、平成 17 年度より実施した本事業は、当初の計画どおり本年度で終了しました。

## 6 その他(研修会講師派遣等)

関係団体等が行う技術研修会等に講師を派遣しました。

(1) 中国サラブレッド血統登録会議での講演

(中国馬業協会・3月13～15日)

(2) 委嘱登録審査委員に対する研修会(地方競馬全国協会・3月16～17日)

(3) 馬体検査の実務担当者に対する研修会(日本中央競馬会・3月17日)

(4) 部分肉価格公表システム改良構築検討会

((財)日本食肉流通センター・4月8日)

(5) 日本中央競馬会職員一般研修(日本中央競馬会・6月2日)

(6) 装蹄師認定講習会特別講義((社)日本装蹄師会・7月14日)

(7) 全国装蹄競技大会審査委員((社)日本装蹄師会・10月18～20日)

- (8) 軽種馬生産実態調査に係る調査委員会及び軽種馬経営財務管理指導現地研修会  
((社) 中央畜産会・12月18～19日)

## Ⅱ 総務に関する事項

### 1 規程等の改正

- (1) 職員就業規則の一部改正 (5月)

登録審査の勤務実態に応じた労働時間を定められるよう改正しました。

- (2) 役員給与規程の一部改正 (6月)

常勤役員の特例手当の支給割合を改正しました。

- (3) 組織規程の一部改正 (12月)

効率的な業務運営体制を構築するため、調査室を廃止しました。

- (4) 職員就業規則の一部改正 (12月)

私傷病に係る病気休暇及び休職の期間等について改正しました。

- (5) 役員給与規程の一部改正 (12月)

常勤役員の本俸月額を改正しました。

- (6) 職員給与規程の一部改正 (12月)

負傷、疾病等に伴う休職者の給与について改正しました。

- (7) 役員慰労金支給規程の一部改正(12月)

国家公務員退職手当法の一部改正を踏まえ、慰労金の支給制限及び返納の制度について改正しました。

- (8) 職員退職手当支給規程の一部改正 (12月)

役員慰労金支給規程の一部改正と同様、退職金の支給制限及び返納の制度について改正しました。

(9) 旅費規程の一部改正 (12月)

赴任や海外出張時に支給する手当について、民間の例に倣い、その性格を明確に位置づけるための改正をしました。

(10) 登録規程の一部改正 (12月)

平成22年以降、マイクロチップが埋め込まれ、その番号が確認された馬については、再確認審査は行わない旨の改正をしました。

(11) 登録規程実施基準の一部改正 (12月)

マイクロチップの審査に係る規定について、審査の意味と審査で確認した番号を登録する行為を明確にするため改正しました。

## 2 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

①第1回 (3月5日)

- (ア) 平成20年度事業報告書(案)について
- (イ) 平成20年度収支計算及び財務諸表(案)について
- (ウ) 公益法人制度改革への対応について
- (エ) 評議員の選任について

②第2回 (4月15日) (書面審議)

評議員 (瀧島利雄・野口 孝) の選任について

③第3回 (5月8日) (書面審議)

職員就業規則の一部改正 (案) について

④第4回 (6月10日) (書面審議)

- (ア) 役員給与規程の一部改正(案)について
- (イ) 評議員 (臼倉 勲) の選任について

⑤第5回（7月27日）（書面審議）

任期満了に伴う評議員の選任について

⑥第6回（12月8日）

- （ア）平成22年度事業計画（案）について
- （イ）平成22年度収支予算（案）について
- （ウ）組織規程の一部改正（案）について
- （エ）職員就業規則の一部改正（案）について
- （オ）役員給与規程の一部改正（案）について
- （カ）職員給与規程の一部改正（案）について
- （キ）役員慰労金支給規程の一部改正（案）について
- （ク）職員退職手当支給規程の一部改正（案）について
- （ケ）旅費規程の一部改正（案）について
- （コ）登録規程の一部改正（案）について
- （サ）登録規程実施基準の一部改正（案）について

（2）評議員会

①第1回（3月5日）

- （ア）平成20年度事業報告書(案)について
- （イ）平成20年度収支計算及び財務諸表(案)について
- （ウ）公益法人制度改革への対応について

②第2回（12月8日）

- （ア）平成22年度事業計画（案）について
- （イ）平成22年度収支予算（案）について
- （ウ）組織規程の一部改正（案）について
- （エ）役員給与規程の一部改正（案）について
- （オ）役員慰労金支給規程の一部改正（案）について

(カ) 登録規程の一部改正（案）について

(キ) 理事及び監事の選任について

### 3 人事異動

#### (1) 役員

年月日	職名	氏名	異動理由	備考
21. 12. 31	常務理事	星野大清	退任	任期満了

#### (2) 評議員

年月日	氏名	異動理由	備考
21. 3. 4	佐藤浩二	辞任	
21. 3. 5	畑山光伸	就任	
21. 4. 15	矢作和人	辞任	
21. 4. 15	福永光男	辞任	
21. 4. 16	野口 孝	就任	
21. 4. 16	瀧島利雄	就任	
21. 6. 10	岩本 允	辞任	
21. 6. 11	臼倉 勲	就任	
21. 8. 1	岩崎充利	再任	
21. 8. 1	臼倉 勲	再任	
21. 8. 1	柏木 務	再任	
21. 8. 1	佐藤陽一	再任	
21. 8. 1	澤井義雄	再任	
21. 8. 1	瀧島利雄	再任	
21. 8. 1	田中芳郎	再任	
21. 8. 1	中村 均	再任	
21. 8. 1	野口 孝	再任	
21. 8. 1	畑山光伸	再任	
21. 8. 1	古川雅且	再任	
21. 8. 1	松尾昌一	再任	
21. 8. 1	山本武司	再任	
21. 8. 1	吉田照哉	再任	

#### 4 平成 21 年度末の職員数

組織	職員数	備考
参 与	2	
総務部	4	
登録部	7	
情報システム部	5	
馬名登録部	5	
北海道登録センター	4	
計	27	